



Vol. 135

CONTENTS

- 【コラム】 JABEE って何? コロナ禍の JABEE 審査の現状と想い…大場 みち子
【解説】 高等学校における情報学研究～「第 4 回中高生情報学研究コンテスト」文部科学大臣賞を受賞して～岡田 直之
【解説】 小中高生向け国際情報科学コンテスト Bebras の実施と教材への展開…島袋 舞子



COLUMN

JABEE って何? コロナ禍の JABEE 審査の現状と想い



本会アクレディテーション委員会の委員長への就任に伴い、本コラムでは情報分野を中心とした JABEE（日本技術者教育認定機構）の概要とコロナ禍での JABEE 審査と個人的な想いを述べたい。

JABEE は主に理工系分野の高等教育機関における分野別教育の質保証に取り組んでいる。本会アクレディテーション委員会は、JABEE に協力して、情報専門系教育プログラム（ソウル協定（SA）対応）、電子情報通信・コンピュータ工学および関連の工学分野の教育プログラムの審査を担当している。JABEE は元々ワシントン協定（WA）の元で技術者教育プログラムの認定を行うべく設立された。WA には情報分野が含まれていないため、ソウル協定が作られ、JABEE も情報分野は SA の下で認定・審査をしている。SA は現在 9 カ国の認定団体と 8 カ国の暫定認定団体で構成されている。

現在、情報分野の教育プログラムは CS、IS、IT・CSec および情報一般の 4 分野からなっている。これまで情報分野としては、約 40 のプログラムの認定・審査を行ってきた。認定プログラムの修了者は技術士第一次試験の合格者として認められる。

筆者は、2011 年から JABEE の審査に携わっている。審査見習いのオブザーバからスタートして、審査員や審査長、一斉審査の副審査長などの立場で審査を担当してきた。審査には半年以上を費やし、現地での実地審査では、受審校での審査後に深夜まで審査団の打合せが続き、とにかく、時間と労力がかかる。しかし、教育の質を担保するための受審校の日々の努力からすれば、比べ物にならないほど微々たるものであろう。

昨今、コロナ禍では審査方法が一変した。新型コロナウイルス感染の防止のため、基本的にオンラインでの審査となり、格別の理由がない限り、現地での審査はなくなった。これにより、最も嬉しいと感じることがある。夜、審査団で打合せをする会議室がある宿泊施設を予約するという審査長の任務がなくなったことだ。審査校の近くにこのニーズに合う宿泊施設がなくて、本当に苦労した。残念なことは、受審校のみなさんとの雑談ができなくなったこと、そして、審査団の深夜の打合せ後の乾杯ができなくなったことである。コロナ前の状態には戻らないであろうが、もう一度、共に汗を流した仲間と深夜の乾杯の気持ちを分かち合いたい。



大場みち子（公立はこだて未来大学） michiko@fun.ac.jp

1982 年（株）日立製作所入社。2010 年より公立はこだて未来大学 アーキテクチャ学科教授。本会フェロー・現長期戦略理事、総務理事・事業理事を歴任。日本学術会議会員（第三部）、博士（工学）。

LOGOTYPE DESIGN...Megumi Nakata, ILLUSTRATION&PAGE LAYOUT DESIGN...Miyu Kuno